

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
87	明星大学	都市経済学 2	小林 健太郎 経済学部 准教授	2	後期	金	15	14:40～16:10	明星大学 日野キャンパス	若干名

【到達目標】

行動目標

ミクロ経済学における家計及び企業の行動を、都市経済の分析に応用する方法を身に付ける。  
毎回、講義時間後半に、簡単な小テストを出題するので、地道に経済学の考え方を理解すること。

到達目標

現実の都市経済にかかわる問題を、ミクロ経済学の手法を用いて解釈・表現できるようになる。

【授業の概要】

この講義では、主として都市経済の問題を経済学的手法を通して見ていく。

都市経済学の理論は応用的な問題であるため、理論と現実の問題が密接に関連している。

しかし初学者にとっては、理論がどのような現実の問題を表しているのか対応付けが難しいこともあるため、講義の中で具体的な事例をできるだけ多く取り入れていきたい。

【授業内容】

- |                                     |                                 |
|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 人口移動と都市の形成                       | 9. 道路交通サービスに関する混雑理論             |
| 2. 都市居住の費用と効用                       | 10. 道路交通サービスに関する理論 日本における高速道路料金 |
| 3. 都市人口の決定と最適都市規模                   | 11. 都市の環境問題                     |
| 4. 都市間人口移動と均衡の安定性                   | 12. 都市の財政問題の基礎                  |
| 5. 非対称な規模を持つ都市間での人口移動               | 13. 都市の財政と人口移動(足による投票)          |
| 6. 交通費用の考え方 一般化交通費用の概念              | 14. 都市経済学 2 の総まとめ               |
| 7. 交通・交通サービスにおける需要と供給 交通の経済分析のための基礎 | 15. 講義内容理解状況の確認                 |
| 8. 公共交通サービスの分析の基礎(鉄道・航空)            |                                 |

【成績評価方法】

原則として期末試験の点数により評価を行う。

【教科書、参考書、教材等】

教科書: 地域経済学入門[第3版] / 山田浩之・徳岡一幸[編](有斐閣コンパクト) / 2,205 円

参考図書: 都市・地域経済学への招待状 / 佐藤泰裕 著(有斐閣スタディア) / 1,800 円

※ この授業は、9/18(金)が初回です。